

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和元年 11月26日掲載

1年2組 鳥羽瀬大志

僕は今回の税金落語教室で初めて生で落語を聞きました。単刀直入に言うならばとても面白く、興味深くありました。

テレビでは少し見たことがありましたが、最初から最後まで聞いたことはほとんどありませんでした。しかし、最初から最後まで聞いていると時間があっという間に過ぎました。最初に落語についての説明がありました。落語は必ず「落ち」を作って面白くするということを知りました。そのことを知ると話を聞いてく中で、どこが「落ち」になるのだろうと考えながら話を聞いていても突然落ちに来るのでとても面白かったです。そして、落語の中に税金の話を入れられてとても真剣に聞くことができました。税金について落語で話をしてくださったので、興味深く話を理解することができました。

そして、僕が一番すごいと思った事は、一人で二人の役をやっているところがすごいと感じました。自分で質問して自分で答えているのですが、声や動きを変えているので本当に二人いるように見えました。また、落語体験では先生や生徒が挑戦するときにも、器の大きさを考え、持ち方に注意したり、センスを箸の代わりにしたりと一つ一つの動きに意味があると感じました。

今後、税に関しても自分の周りの生活を意識して見ていこうと思います。特に今回の税金落語教室において、自分は落語に興味が深まりました。落語にさらに出会って行きたいです。